

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	2	道路維持費

所管課	管理課
事業名	幸神駐車場維持管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	243	250		250			250	7
財 源 内 訳	国							
	県							
	市債							
	その他	4	4	4			4	
	一般財源	239	246		246			246

事業概要	空港利用者のための駐車場敷地の維持管理を実施する。	今年度 見直し 事項	
事業目的	空港利用者のための駐車場敷地の樹木管理・除草等を行ない利用増進を図る。		
現状と背景	空港利用者の駐車場利用増進を図るとともに、駐車場敷地内の維持管理を実施する。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	2	道路維持費

所管課	管理課
事業名	道路維持費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	30,194	32,436		32,435			32,435	2,241
財 源 内 訳	国							
	県							
	市債							
	その他	6,170	6,093		6,093		6,093	▲ 77
一般財源	24,024	26,343		26,342			26,342	2,318

事業概要	日常の道路パトロールを強化し、道路側溝や舗装等危険箇所の緊急修繕や道路清掃・除草の維持管理を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	生活関連道や水路の状態を常時監視しながら、危険箇所の補修等を行い、安全で円滑な交通の確保を図る。		
現状と背景	道路の老朽化による側溝や床板の破損、舗装の陥没など応急的な修繕を行っているが、箇所数は年々増加傾向にある。毎年11月～12月に渡り、外江地区県道沿いのケヤキ並木の落ち葉清掃活動を地域住民ボランティアと協働作業を行っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	2	道路維持費

所管課	管理課
事業名	街路樹維持管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	8,000	8,500		8,500			8,500	500
財 源 内 訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
一般財源	8,000	8,500		8,500			8,500	500

事業概要	市道の街路樹の整姿及び整枝や薬剤散布等による病虫害駆除などの維持管理を行う。	今年度 見直し 事項	
事業目的	街路樹の適正な維持管理を行い、潤いのある道路景観の確保を図る。		
現状と背景	剪定作業を適正な時期に実施する。沿線住民に対し落葉の理解を求め る。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	2	道路維持費

所管課	管理課
事業名	中浜駅駐輪場管理事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	250	266		266			266	16
財 源 内 訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	250	266		266		266	16

事業概要	中浜駅駐輪場施設や樹木剪定及びトイレの維持管理を行う。	今年度 見直し 事項	
事業目的	中浜駅の駐輪場やトイレ・樹木の維持管理を行い、快適な施設利用と美観の確保を図る。		
現状と背景	平成5年、自転車の放置による交通支障の解消と、中浜駅利用者の利便性の向上を図るため駐輪場とトイレを整備した。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	2	道路維持費

所管課	管理課
事業名	市道維持修繕事業(自治会要望分)
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	5,400	6,000		6,000			6,000	600
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	5,400	6,000		6,000		6,000	600

事業概要	毎年、自治会要望として提出される道路施設補修案件のうち、日常的維持修繕の規模を超えるもので、優先性を考慮し計画的に整備を実施する。	今年度見直し事項	
事業目的	限られた財源で、社会基盤機能を持続的に維持していくためには、優先性と費用対効果を考慮した計画的対応が求められる。そこで、本事業では、市道の維持修繕分野において、日常的な簡易的修繕業務と、ある程度の工事規模に及ぶ施設全体的な改築更新業務を区別し、財源制約のもと計画的に行うことを目的とする。		
現状と背景	市民にとって最も身近で重要とされる生活社会基盤施設である市道も年々老朽化の波が押し寄せており、その修繕箇所、費用ともに増加の一途を辿っている。このような物件に対し、現状は日常的維持修繕業務費用の枠の中で、優先性や緊急性を考慮し、混在する形で実施している。	その他	自治会要望における維持修繕業務に関して客観的に審査する仕組みとして、市道実態調査を実施しており、その結果を元にした市道状況検索データベースの構築を計画している。完成後は道路維持修繕業務を日常修繕、緊急修繕、計画修繕の3つの柱に分類し、持続的かつ安定的に道路施設の維持管理を目指し、今後策定予定である道路整備

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	2	道路維持費

所管課	管理課
事業名	除雪事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	3,085	3,341		3,000			3,000	▲ 85
財 源 内 訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
一般財源	3,085	3,341		3,000			3,000	▲ 85

事業概要	市道の除雪に使用する機械を所有していないため、積雪時期に除雪可能な機械を借り上げ、当該機械の運転を委託するものである。	今年度見直し事項	
事業目的	積雪時期に除雪可能な機械を常備することにより、大雪による交通への支障を早期に解消することを目的とする。		
現状と背景	除雪可能な機械を所有している市内建設業者も少なく、平成22年12月末からの大雪の際、機械不足により除雪作業に遅れが生じた。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	2	道路維持費

所管課	管理課
事業名	道路整備等基金事業(維持修繕事業)
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	5,000	10,000		10,000			10,000	5,000
財 源 内 訳	国							
	県							
	市債							
	その他	5,000		10,000			10,000	5,000
一般財源		10,000						

事業概要	平成23年度に積立てた道路整備等基金を活用し維持修繕が必要な箇所 の測量・設計業務を行う。	今年度 見直し 事項	
事業目的	小規模区間や部分補修が必要な箇所の道路維持修繕を行うことにより、交 通環境の改善を図るものである。		
現状と 背景		その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	2	道路維持費

所管課	管理課
事業名	橋りょう整備事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		16,000		16,000		▲ 16,000		
財 源 内 訳	国	8,800		8,800		▲ 8,800		
	県							
	市債			4,000		▲ 4,000		
	その他							
	一般財源		7,200		3,200		▲ 3,200	

事業概要	老朽化した橋梁の延命化を図るため、橋梁点検に基づく整備を実施し、安心して安全な交通環境を創出する。	今年度見直し事項	
事業目的	老朽化する橋梁を効果的に修繕するため、橋梁の長寿命化とコスト削減を図り道路交通の安全性と信頼性を確保することを目的とする。今般の社会インフラの安全性の確保を求められている状況中で、国による「日本経済再生に向けた緊急経済対策(平成25年1月11日閣議決定)」において「道路等の社会インフラの総点検を速やかに実施」することとされており、道路管理者として橋梁等を含む道路の適切な点検を実施し、点検結果を踏まえた修繕等を実施していくものである。		その他
現状と背景	(橋梁数) CTRL+J橋長15m以上: 2基(弓浜北橋、弓浜南橋) CTRL+J橋長15m以下: 139基 CTRL+J横断歩道橋 : 1基(境小学校前) 計: 142基		